

劇場について考える
シアターZOO ラボ
セミナートーク

扇谷記念スタジオ・シアターZOO と演劇創造都市札幌プロジェクトの共催で、劇場の専門家を札幌にお招きする連続セミナー「シアターZOO ラボ」。

札幌における創造型劇場の可能性と札幌独自の演劇事業評議会「(仮称)シアターカウンシル」の可能性について考えます。

第1回目は、多田淳之介さんをお招きします。東京デスロックを主宰し創造活動をおこなうながら、富士見市民文化会館キラリ☆ふじみの芸術監督として、世界的にも珍しいアウトリーチに特化した劇場付きカンパニー「リージョナルカンパニーACT-F」をリードし、地域へ芸術を届けるだけでなく、地域と手をつなぎ、地域で生まれる人のつながりを大切に活動をおこなっています。キラリ☆ふじみの事例を紹介いただき、地域における劇場とは何かを考えるとともに、演劇創造都市札幌プロジェクトが提唱する「(仮称)シアターカウンシル」のあり方を皆さんとともに模索したいと思います。

第1回 7/22(土) 15:00~



多田 淳之介 さん

演出家。東京デスロック主宰

富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ芸術監督



古典から現代戯曲、ダンス、パフォーマンス作品まで幅広く創作。教育機関や地域での創作、ワークショップも積極的に行い、演劇を専門としない人へも演劇の持つ対話力、協働力を広く伝える。アジア、ヨーロッパとの海外共同製作など国内外問わず活動する。2010年国内史上最年少で公立劇場演劇部門の芸術監督に就任。2014年韓国にて第50回東亜演劇賞演出賞を外国人として初受賞。高松市アートディレクター。セゾン文化財団シニアフェロー対象アーティスト。四国学院大学非常勤講師

参加費：無料（要予約）

会場：扇谷記念スタジオ・シアターZOO

（札幌市中央区南11条西1丁目3-17 ファミール中島公園 B1F）

主催：公益財団法人北海道演劇財団・演劇創造都市札幌プロジェクト

助成：（平成29年度劇場・音楽堂等活性化事業）、（企業メセナ協議会助成認定活動）

【予約・お問合せ】シアターZOO 011-551-0909

札幌の街の劇場と演劇を考える連続セミナーをお楽しみください

第2回

8/7(月) 19:00~



吉本 光宏 さん

ニッセイ基礎研究所研究理事

89年からニッセイ基礎研究所。東京オペラシティや東京国際フォーラム等の文化施設開発やアートワーク計画のコンサルタントとして活躍する他、文化政策、創造都市、アーツカウンシル、オリンピック文化プログラム等の調査研究に取り組む。現在、文化審議会文化政策部会委員、東京芸術文化評議会評議員/文化プログラム検討部会会長、(公財)企業メセナ協議会理事、東京芸術大学非常勤講師などを務める他、これまで文化庁2020年に向けた文化イベント等の在り方検討会座長、創造都市横浜推進委員長などを歴任。著書に「文化からの復興」(共著)など

第3回

9/3(日) 14:00~



蔭山 陽太 さん

ロームシアター京都 支配人 兼 エグゼクティブディレクター

86年~90年、札幌市内の日本料理店にて板前として働いた後、90年に株式会社俳優座劇場 劇場部に入社。同劇場プロデュース公演の企画制作、劇場運営に携わる。96年に文学座演劇制作部に入社(~2006年)。2002年、企画事業部を新設、同部長。翌年、演劇制作部を企画事業部に統合、同部長。2006年7月~2010年3月、長野県松本市立「まつもと市民芸術館」プロデューサー兼支配人。2010年4月~2013年7月、神奈川県立「KAAT 神奈川芸術劇場」支配人

演劇創造都市札幌プロジェクト

2009年、わたしたちは、札幌の街を演劇で豊かにするために「100人の演劇人が活躍する街を目指して」様々な活動をおこなってきました。民間の演劇活動が盛んな札幌で「民間でパブリックな複数の演劇創造団体をつくる」という提言趣意書を掲げて8年が経過し、北海道の演劇を取り巻く環境は劇的に変化しています。地域社会が演劇に求める役割が、より具体的で多様化しています。このような変化を受け、わたしたちは新しい趣意書を掲げ、(仮称)シアターカウンシルの設立を提言します。

【会員・事務局員 募集】

演劇創造都市札幌プロジェクトの趣旨に賛同し、ともに活動する団体会員・個人会員、運営をサポートする事務局員を募集しています。札幌の演劇を巡る動きや議論に、是非とも、若い演劇人の声を反映させて欲しいと考えています。ぜひご連絡ください。

事務局連絡先：北海道演劇財団

(TEL:011-520-0710/Mail:ayumu@h-paf.ne.jp 担当：斎藤歩)